

平成22年5月10日

浜松市長
鈴木 康友様

都市交通デザイン研究会
会長 川口 宗敏
研究会スタッフ一同

浜松型次世代交通システム実現に関する要望書

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

当研究会の活動につきましては、日ごろよりご協力を賜りありがとうございます。一昨年4月から、大学と市民有志の協働により都市交通政策についての研究を続けてまいりましたが、このほど丸2年間にわたる研究が終わり、別冊のとおり「浜松型次世代交通システムの提案」としてまとめることができました。

本提案は、「自分たちの住む浜松をもっと快適で住みやすいまちにしたい」という夢や願いの実現をめざして、市民自らが知恵を出し、総合的・具体的かつ実現性のある提案にまとめたものです。

市民・納税者の立場からは、直面しているさまざまな課題や問題が改善され解決に結びつくものであり、その計画や投資が必要かつ効率的、妥当なもので住民の合意形成が得られることを念頭に提案をまとめました。

また、研究者の立場からは、歴史的・社会的背景や国内や海外の交通政策や都市政策、先進事例などから政令指定都市浜松のあるべき姿についての考察を加え50年後の市民からも「あのときの決断と投資は正しかった」と感謝され喜ばれるような提案にまとめたつもりです。

本提案は誰からも依頼されたものではなく、市民として無関心ではられない重要な問題として自発的に研究を行ったものです。時間的な制約もあり、研究不十分な点や、さらに深く調査研究すべき課題も残されていますが意は尽くしたつもりです。

今後は、浜松市当局及び市議会におかれまして、さらに専門的な立場から内容を高めていただき、本提案を実現していただきますよう要望いたします。